



めたせこいあ

至 創 努 校
誠 造 力 訓

島根県立吉賀高等学校 〒699-5522 鹿足郡吉賀町七日市 937
電話 (0856)78-0029 FAX (0856)78-0742
HP アドレス <http://www.shimanet.ed.jp/yoshika/>

東京研修

吉賀高等学校 校長 齋藤雅典

吉賀町の支援をいただいて実施している1年生の東京研修は今年で3回目になりました。研修の4日間を彼らと一緒に過ごして感じた2つのことを書きます。

ひとつは、人の心の温かさを感じる機会が多かったということです。東京吉賀会の8人の皆様、青山学院大学の20人余りの学生の皆さん、そして墨田区の工房でものづくりを指導いただいた方など、多くの方々のご厚意に触れました。いろいろなことを話して下さり、また、生徒の発言を引き出して下さいました。「優しく親切だった」、「とてもいい時間だった」、「大学生と仲良くなれた」・・・、生徒の研修レポートにはこうした言葉がたくさんあります。「いい企画ですね」という東京吉賀会の河野会長の言葉が印象に残っています。

もう一つは、1年生たちのマナーが良かったことです。気持ちの良い4日間でした。例えばこんなことがありました。宿舎のユースホステルでは小学生の団体と一緒にになりました。食事の時間が重なることが多く、当然混雑します。そうした時、生徒達は嫌な顔を見せず、いつも小学生の準備が終わるのを静かに待ってから自分たちの食事を摂りました。小学校の先生方やユースホステルの方も、おそらく好感を持たれたことと思います。地域の中で、保育所、小学校、中学校、そして高校と、いろいろな方との関わりの中で素直に育ってきている1年生を誇らしく感じました。

24日には代表2人が町長に研修の報告をしました。支援をいただいている吉賀町や、東京でお世話になった皆さんのご厚意に応えるには、この経験を活かし、さらに成長することだと生徒達に話しています。多くの方のご支援に感謝します。



東京研修の様子

1年生の東京研修が10月7日(火)～10日(金)の期間で実施されました。この研修は吉賀町以外の場所で学んだり働いたりする人達に出会い、話しを聞いたり仕事を実体験し、同時に、その人達を取り巻く環境や雰囲気と直接触れることで、生徒達の世界観を広げることを目的としています。研修場所の東京は日本の首都であり、様々な情報や物が集まる日本のビジネスの中心地です。そういった観点で考えると、研修の目的を果たすには十分な場所です。学びの場の見学としては青山学院大学、企業訪問や研修としては都内の工房やディズニーランドを選択しました。地下鉄などの公共交通機関もあえて利用したり、スカイツリーに行ったりすることで、東京ならではの雰囲気も感じ取ることができたようです。また、東京に在住している吉賀町出身の皆様からのお話も聞きました。

企業訪問・見学・研修

企業訪問や見学・研修はこの研修のメインです。地元の方々に協力していただく職場見学と同じ事ではありませんが、全く知らない土地での活動は様々な発見があります。ビジネスは活動を展開している土地で特色があり、それぞれの特徴を持っているものです。そういった意味では、大都市にある日本最大テーマパークという特徴を持っているディズニーランドの研修は、他の場所の研修では代えることできません。ホスピタリティー(おもてなしの心)の話があり、生徒達は大きな刺激を受けた様です。



[写真左]工房体験(KAMISM lab)・[写真中]工房体験(紗蔵)・[写真右]工房体験(塚田工房)：生徒が3つのグループに分かれて、それぞれの工房でものづくりに挑戦しました。とても楽しい研修になった様です。



[写真左]ディズニーアカデミー・[写真中]ディズニーランド・[写真右]石見空港：写真左のディズニーアカデミーでの研修を行い、ディズニーが考えるおもてなしの心を学びました。ディズニーランド内で楽しみながら、ディズニーで働く人たちの様子もしっかり見てきました。また、地元の石見空港の見学もしました。グラントワにも行きました。

青山学院大学見学・交流

青山学院大学を訪れ、教授や学生と話をしながら交流を深めました。学内の広さや美しさに驚きながら、熱心に学業に励む学生から様々な刺激を受けたようです。多くの学生がこの企画に参加してくれました。中には、事前に吉賀高校や島根県について調べてくれている学生もいた様です。



『東京吉賀会』との交流

吉賀を離れ、東京で活躍しておられる方々にお会いしました。吉賀高校の学生に会う事そのものがとても楽しかった様です。吉賀高校の生徒達に、自分自身が吉賀にいた頃の様子を重ねられたのではないのでしょうか。生徒達も、吉賀の外で活躍されている人達の話聞き、自分自身の将来に対して大きな意欲を持った様でした。



1・2年生対象の進路ガイダンス実施

10月21日(火)に1・2年生を対象とした進路ガイダンスを実施しました。吉賀町内から講師をお招きして、体験談などの興味のあるお話をして頂きました。講師の中には本校の卒業生もいました。生徒たちは自分の進路について考えると共に、改めて吉賀町で働くということも考えた様です。



【写真左】全体会を実施。【写真中】みひろ化成株式会社。卒業生の永田君。見事なプレゼンでした。【写真右】ヨシワ工業株式会社。この他にも、吉賀町社会福祉協議会・六日市病院・田原資材株式会社・七光保育所・六日市保育所の方々に協力頂きました。

食の大切さを考える

10月23日(木)に食育フェアが開催されました。食品ジャーナリストの安部司(あべつかさ)さんより力強いお話をして頂きました。「安い」「簡単」「便利」「美しい」を求める現代人の食生活には、どんどん食品添加物が入り込んでいます。その状況を踏まえた「本当の食の豊かさとは何か」についての講演でした。コーラの味がする飲み物を実際に作ったり、インスタントラーメンのスープの素やマーガリン・バターに似た物質の提示をしながら、分かり易い説明で「塩」「油」「糖」の過剰摂取の怖さを意識して食の安全と豊かさ考える事が重要だとお話がありました。講演を聞いて、成長を促すために必要な食事について、これからはしっかり考えなければならないと感じました。

ナイター設備。暗くても大丈夫！

秋が深まり、そろそろ紅葉が見ごろになる季節です。一方で、暗くなるのがめっきり早くなり、放課後の部活動の時間に制限が出てくる時期でもあります。しかし、今シーズンから地域の皆様のおかげでナイター設備が整いました。暗くなくても外で思い切り運動できる環境はとてもよいものです。季節は寒くなる一方ですが、生徒はどんどんヒートアップしているようです。

安全を守るために！心配蘇生法講習実施

10月3日(金)の午後から2時間かけて、心配蘇生法の講習を実施しました。生徒ではなく職員の講習です。学校職員は、生徒が登校してから下校するまでの間、安心して学校生活が送れるように日々様々な努力をしています。今回の心配蘇生法の講習もその努力の一つです。できれば、心配蘇生法が必要な事が起きないことが一番望ましいと誰もが思っていますが、それでも万が一に備え、全員が真剣に講習を受けました。一通りの講習が終わった後、実際の緊急事態を想定して、関係機関への連絡から生徒への対応等の流れを確認する訓練も実施しました。消防署より専門の救急救命士の方が来られ、職員からの多くの質問に答えて頂きました。



【写真上】心臓マッサージと人工呼吸の訓練の様子。かなり体力の必要な処置である事を実感しました。【写真下】緊急時のための講習。専門の救命士の説明を真剣に聞き、緊急時の対応について考えました。職員の質問に対し、的確な返答をしていただきました

外部指導者を招いての授業

1年生の保健体育の授業で、外部講師の方を招いて授業を実施してもらいました。内容は、HIV(AIDS:エイズ)についてのものです。『性』に関する内容を含むため、恥ずかしがったり、はぐらかしたりする生徒も多く指導しづらい内容でもありますが、学校の保健の授業では避けて通ることのできない問題です。普段の流れで授業をするのではなく、外部からの専門家の話や体験談は生徒にとって大きな刺激になります。今回の授業についても、皆が一生懸命話を聞いていました。



花いっぱい運動

学校の周りをお花でいっぱいにしよう！そんな思いを込めて、吉賀高校と吉賀中学校で花いっぱい運動を実施します。

プランターにピオラとパンジーを植えて、吉賀高校と吉賀中学校周辺に置きました。綺麗な花で町が明るくなればと思います。吉賀中学校・高校の周辺をお通りの際にはちょっと気にかけてみて下さい。

中高一貫教育だより -吉賀地域中高一貫教育事務局(島根県立吉賀高等学校内) -

中高一貫合同レース大会が行われます。！

今年度の中高一貫合同ロードレース大会が、吉賀高校周辺を会場にして11月4日(火)に行われます。町内すべての中学生、高校生が集い健脚を競います。一生懸命に走る姿やお互いを励まし合う姿をご覧いただき、ぜひご声援をいただきたいと思いますので、よろしくお願いします。コースとスタート時間(予定)は次の通りです。

- Aコース(12Km)・・・高校~かすみ運動公園折り返し 14:30スタート
- Bコース(8Km)・・・高校~明地先200m折り返し 14:35スタート(女子)
14:40スタート(男子)
- Cコース(5Km)・・・高校~ゴギの里の看板折り返し 14:45スタート
- Dコース(3Km)・・・高校~橋手前折り返し 14:50スタート

(昨年度の様子)



←(開会式)

(いよいよスタート)→

